

鼻血

監修 笠井耳鼻咽喉科クリニック院長 笠井 創

鼻の奥からタラ〜と水が流れ出るような感触があり、「あれ、鼻水かな?」と思ったら鼻血だった、という経験はありませんか?

思い当たる原因もないのに、突然、ところかまわず出るのが鼻血。くり返す人にとっては悩みも深刻です。しかし、いざという時の応急処置の方法を知っているだけでも、ずいぶん心強いものです。

ほとんどはキーゼルバッハからの出血

鼻血は鼻のずっと奥のほうから出てきているような感じがありますが、実際は、意外と浅い場所から出血しています。鼻血の90%までは、キーゼルバッハと呼ばれる部位からの出血です。鼻の入り口から小指の頭ほど入ったところの中央の壁に、コリコリした軟骨の出っ張り部分がありますが、ここがキーゼルバッハです(図)。

大人でも、キーゼルバッハの面積はせいぜい小指の頭程度ですが、その狭いところにたくさんの毛細血管が網の目のように張りめぐらされています(写真1)。

理由はよくわかっていませんが、おそらく、冷たい空気を肺に吸い込む時などに、瞬間的に温める必要があるので、ここに血管が集中しているのでしょう。

キーゼルバッハが特別弱いというわけではないのですが、鼻の入り口に近いこともあっ



写真1 キーゼルバッハ部位の出血しやすい毛細血管(右鼻中隔前部)

て、さまざまな刺激を受けやすくなっています。たとえば、ちょっと鼻の中をいじったりすると、それだけで毛細血管が切れて出血することがあります。また、直接鼻の中をさわらなくても、顔を洗う時に小鼻を圧迫したり、鼻

がむずがゆくなってこすったりしただけでも、キーゼルバッハの粘膜がこすれて血管が切れたりします。

鼻血をよく出す人の中には、鼻をさわったわけでもないのに、電車の中や職場でいきなりタラタラ出始めてあわてるという人がいますが、鼻をさわらなくても、人によっては、笑ったり、冷たい空気を吸い込んで血管が拡張したり、鼻毛で刺激されたりしただけでキーゼルバッハが刺激されて出血することがあります。

鼻血のいちばんの原因は、このようにキーゼルバッハが刺激されることです。

子どもの鼻血は鼻いじりが原因

ただ、キーゼルバッハが刺激されるとすぐに鼻血が出る人と、そうでない人がいるのは事実です。では、どういう人が鼻血を出しやすいのかというと、もともと鼻炎や蓄膿症など、鼻の病気を持っている人のほうが、出血を起こ

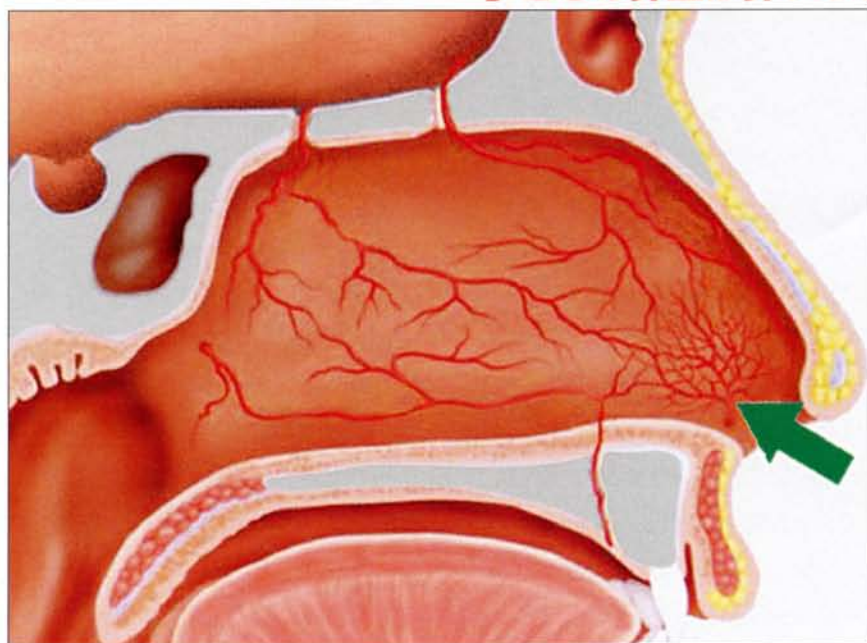


図 鼻出血の90%以上を占めるキーゼルバッハ。鼻に指を入れた時に指先に触れる中央の硬い部分で、毛細血管が多く集まっている